

# アポロニア21 5

May 2022, No.341

生きた歯科情報を伝える。 医院経営・総合情報誌



## 特集 いま気になる経営モデル(上) 人材不足に積極対応編

- 【「電話」「予約」「滅菌」の一元管理で効率化 ● 荒井昌海】
- 【人件費高騰! 勤務医争奪戦への臨み方 ● 木村泰久】
- 【マニュアルなしでも人が育つシステム ● 篠原憲太】

レポート 歯科医療での薬剤耐性(AMR)のリスク ● 齋藤淳

レポート 日本デンタルショー2021 ● 編集部

特別企画  
**IDS2021**  
久保寺 司 / 吉田真紀子 / 株泰成



<b>特集</b>	<b>いま気になる経営モデル(上)</b>		
	<b>人材不足に積極対応編</b>		
	荒井昌海／篠原憲太／木村泰久	57	
<b>特別企画</b>	<b>IDS 2021</b>	久保寺 司／吉田真紀子／榎泰成	38
<b>レポート</b>	<b>日本デンタルショー 2021</b>	編集部	48
	<b>歯科医療での薬剤耐性 (AMR) のリスク</b>	齋藤 淳	118
<b>Interview</b>	<b>院長インタビュー 小出 明(東京都・コーラル歯科)</b>		4
	<b>他業界からのメッセージ エレガンススト・マダム由美子</b>		34
<b>リレーエッセイ</b>	<b>一問一答・あの先生のライフスタイル 100回記念! あの先生たちを振り返る</b>		10
<b>経営</b>	<b>キレイ! 効率的! クリニックの知恵 とみもと歯科医院(大阪府)</b>	小原啓子／藤田昭子	18
	<b>しくじり院長が行く! ワーキングマザーが働きやすい医院(1)</b>	根本章吾	22
	<b>チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」「医療物販学」革命</b>	中原維浩／山本達也	28
	<b>スタッフに教えたい経営の話 チーフのせいでスタッフが辞めていく…</b>	濱田真理子	82
	<b>スタッフがモノ申す! 院長の○×対応 スタッフの良いところ、伝えてますか?</b>	菅野愛弓	86
	<b>物語で学ぶ労務管理 お父さんの育児休業?</b>	南人事・労務	88
	<b>会計士の「お金」相談室 生命保険を有効活用しよう</b>	椿 祐輔	92
	<b>院長夫人の出番です! [リレー編] 居心地の良い医院をつくるための「採用」</b>	村松ひかり	94
	<b>歯科とお金の歴史 歯科医院が「ぜいたく医療」となった背景</b>	水谷惟紗久	106
	<b>「食のワークショップ」を始めよう! 記憶と食べやすさ、食べる機能</b>	水野麻由子	112
	<b>新・口臭と口臭症へのアプローチ ガスセンサーによるガス分析</b>	本田俊一	124
	<b>ドクター重田の個別指導塾 指導準備、完了</b>	ドクター重田	130
<b>エッセイ</b>	<b>身体がよろこぶ! 還元クッキング 身体に良いものを見分ける指標を!</b>	大友慶孝	26
	<b>DHアーヤの患者さんこんにちは! 患者さんから教えられること</b>	古屋綾子	100
	<b>世の中、いたいのお ドクターハラスメント</b>	GP 太郎	102
	<b>高村くるみ流人生相談室 夫の暴言がひどくて/歯医者がつまらない</b>	高村くるみ	110
	<b>サカモッチィのサムシング 黒い歯医者 Part.4</b>	坂本光徳	111
	<b>toothsome君が行く! 歯と神仏の旅 仏牙舍利総集編</b>	福田直子	134
	<b>From Dental Dealer's Opinion 開発進む夢の「衛生え菜」</b>	山本恵三	135
	<b>BOOK STAND</b>		136
	<b>GOODS BOX</b>		140
	<b>ニュースボード</b>		144
	<b>読者の声</b>		156
	<b>広告掲載一覧</b>		157
	<b>バックナンバー</b>		158
	<b>編集後記</b>		160

# 院長 Interview



## 「最後の砦」目指し、 ブログで思いを 伝える

コーラル歯科  
東京都三鷹市

### 小出 明氏

Koide Akira

1976年生まれ。2002年、鶴見大学歯学部卒。04年、東京医科歯科大学歯学部附属病院研修医修了。同年、目白ハイマート歯科勤務などを経て、08年現職。日本歯科保存学会認定医。

スタッフ：歯科医師4人  
          歯科衛生士2人  
          歯科助手3人

ユニット：4台

大学受験の少し前まで、フェンシングの練習に明け暮れる日々を送っていたという小出氏。歯科一家で育ち、身近な職業でもあった歯科医師になることを目指して鶴見大学歯学部に入學。勤務医や分院長を経て、2008年に独立開業した。「患者さん一人一人の『最後の砦になる』という思いで治療に携わっています」と言う小出氏に、頻繁に更新している医院ブログの効果や、新型コロナ対策が医院にもたらしたことなどについて伺った。

## フェンシングで オリンピックを目指す

— 開業までの経緯を教えてください。

**小出** 私は祖母と父が歯科医師という歯科一家で育ち、歯科に関する話をよく聞いていました。しかし、高校時代まで私が熱中していたのはフェンシング。オリンピック出場を目指し、大学受験の直前まで練習に明け暮れる日々を送っていました。

フェンシングが誕生したのは中世ヨーロッ

パとされていて、1896年開催のアテネオリンピックで正式採用されました。競技種目としては長い歴史があります。

しかし、ここ日本においては、1960年開催のローマ大会に出場したのが初めてです。国内での歴史はそれほど長くはないこともあり、プロ選手として活動している人はこれまで一人もいませんでした。

風向きが変わったのは昨年4月のことです。東京オリンピック2020で個人出場枠を獲得した江村美咲選手が、大学卒業を機に

一問一答

あの方の  
ライフスタイル

第100回

2014年1月号からスタートした「一問一答 あの方のライフスタイル」が、今号をもって第100回を迎えました。それを記念して、今までご登場いただいた先生方を一挙に掲載。歯科医師の多様な生き方を紹介し続ける人気コーナーです。





# IDS 2021

## 第39回 ケルン国際デンタルショー

2年に一回開催される世界最大の歯科の祭典・IDS（ケルン国際デンタルショー）は、コロナ禍で開催が危ぶまれましたが、厳格な感染予防対策の中で開催。帰国後の隔離措置などの関係で、日本から参加した歯科医療従事者はほとんどいない状態でした。そこで、現地在住でIDSの取材動向の経験も豊富な吉田真紀子氏らにご協力をお願いし、初の遠隔取材を実施しました。

●企画・監修：

久保寺 司 氏  
Kubodera Tsukasa

医療法人社団泰成会 久保寺歯科医院 院長  
本誌上席特派員

●現地取材：

吉田真紀子 氏  
Yoshida Makiko

ケルン市在住  
通訳（デンタルコーディネーター）

●取材協力：

㈱泰成

●文：編集部

### パンデミック下の開催

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが収束しない中で、2021年9月に開催され

たIDS2021。ドイツまでの行きはまだ何とかなりませんが、日本に帰国しても2週間の自主隔離が求められるため、実質的に1カ月近く診療できなくなることから、開業医が日本から参加するのは極めて難しい状況でした。

特に出展者の減少は大きく、現地ドイツ



📍 国内約2年ぶりの大型リアルイベント開催！

# 日本デンタルショー2021

コロナ禍で開催が延期されていた日本デンタルショー（主催：日本歯科商工協会）は、所要の感染対策を講じた上でリアル開催が成功。久しぶりのイベントに活気あふれる会場取材しました（2022年3月4～6日、パシフィコ横浜にて開催）。 ●取材・文：編集部



# 特集

さまざまな経営モデルを実際例から検討する連続企画の第1回は、人材不足への対応です。コロナ禍をきっかけに進んだ歯科医院のDX化や業務の外注ですが、今後も続くと予測される人手不足の中、逆転の発想で業務改善のヒントが見つかるかもしれません。

## いま気になる 経営モデル(上)

### 人材不足に積極対応編

#### 分院展開の秘訣！

#### 「電話」「予約」「滅菌」の一元管理

話し手：荒井昌海（医療法人翔舞会エムズ歯科クリニック）

#### 人件費高騰！

#### 「勤務医」争奪戦への臨み方

話し手：木村泰久（株）M&D 医業経営研究所

資料参照元：求人サイト「GUPPY」

#### か強診クリニックの挑戦

#### スタッフの応用力を養う「自考自決」の教育法

話し手：篠原憲太（東京都・分倍河原ひまわり歯科）

\\ 分院展開の秘訣! //

# 「電話」「予約」「滅菌」の一元管理



## この記事のポイント

-----  
医院の電話をコールセンターで一元化

-----  
次回予約、会計も無人化が可能

-----  
基本セットの滅菌も一カ所で



●話し手:  
荒井昌海氏  
Arai Masami  
医療法人翔舞会  
エムズ歯科クリニック 理事長

●資料提供:  
(株)ストランザ

●取材・文:編集部



人件費高騰!//

# 「勤務医」争奪戦への 臨み方



## この記事のポイント

賃金「月50万円台」の募集が8割?

給与に見合う医院収入は期待薄

勤務医を雇用しない方向性も…



●話し手:

木村泰久氏

Kimura Yasuhisa

株式会社M&D 医業経営研究所  
代表取締役

●資料参照元:

求人サイト「GUPPY」

<https://www.guppy.jp/>

●取材・文:編集部

\\ か強診クリニックの挑戦 //

# スタッフの応用力を養う 「自考自決」の教育法



分倍河原ひまわり歯科は、患者増加に伴い2床を増床。どちらも小児用スペースとなっている。「子どもに優しい歯科医院」として地域で認知されているが、か強診の歯科医院としては全年齢型の対応も求められる。

## この記事のポイント

地域の連携で「か強診」を支える

マニュアルに頼らずにスタッフを育てる

あえてアナログ! 「ノートに付せん」を重視



●話し手:

篠原憲太氏

Shinohara Kenta

東京都・  
分倍河原ひまわり歯科 院長

●取材・文:編集部

# 次号予告

特集

## いま気になる 経営モデル(下)

- ・「歯科マーケティング革命」実践編!
- ・インフルエンサーが提案! 心に灯をともしコミュニケーション
- ・医院を効果的にブランド化するSNSと口コミの活用法
- ・情報発信・求人用でインスタを使い分け

レポート

### すぐできるハラスメント対策 小畑 真/寺田沙也香 歯科技工所を「医療機関」に!? 編集部

あの先生のライフスタイル

### 佐々木啓一(東北大学 理事・副学長)

**編集後記** 今回の特集では、医療法人社団翔舞会エムズ歯科クリニックの荒井昌海氏による、「受付の電話をなくして、コールセンターに集約」「インスツルメントの滅菌を、滅菌センターに集約」という新たな効率化戦略を紹介しています。

「電話をなくして大丈夫なの?」と不安になる院長は少なくないと思いますが、実際に通話内容を分析すると、ほとんどがアポ調整のため、電子予約システムがあれば、受付スタッフが対応しなくても大丈夫なのだからか。

以前、「歯科医師数が過剰だ」と問題になった際、諸外国と人口10万人対歯科医師数を比較すると突出して過剰とはいえないのに、何が問題なのか検討したことがあります。結果、「小規模で重装備の歯科医院が都市部に偏在している」という事実が明らかになりました。

歯科医師1人の医院でも、受付スタッフを常勤雇用するケースが一般的で、海外では病院などにしかなかったパノラマレントゲンが、早くから多く

の医院に装備されていました。アメリカの田舎の小規模医院は、院長の携帯電話で予約管理している時代でしたが、「患者数が多い日本では、予約管理に人員が必要なのだ」と、事情に詳しい先生から教えていただきました。DX化により、そうした業務に人手を必要としなくなったということになります。

外線電話だけでなく、受付やバックヤードの業務の多くがDX化や外注・委託で大幅に簡略化できるのですが、次の問題は、「簡略化した分、どのサービスを強化するか」という点です。荒井氏は「患者さんとの生身のコミュニケーションを充実できる」と、一見冷たく感じられるDX化が医療現場に温かみを取り戻す可能性について、期待をにじませていました。

5・6月号では、さまざまな経営モデルを実際に試した事例を紹介する特集を連続してお届けします。取材にご協力いただいた先生方、率直にインタビューにお答えいただき、ありがとうございます。(水谷惟紗久)

## アポロニア<sup>21</sup>

5月号

2022年5月1日発行  
通巻341号

●発行人  
水野純治

●編集長  
水谷惟紗久

●発行  
(株)日本歯科新聞社  
〒101-0061  
東京都千代田区神田三崎町2-15-2  
[TEL] 03-3234-2475  
[FAX] 03-3234-2477  
<http://www.dentalnews.co.jp>  
[apolonia@dentalnews.co.jp](mailto:apolonia@dentalnews.co.jp)

●印刷  
三報社印刷(株)

※落丁、乱丁はお取り換えします。  
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊『アポロニア21』の定価は、1冊2,090円(本体1,900円+10%税)です。ご購入は年間25,080円(税・送料込み)の前納制にてお願い致します。当社ホームページのお申し込みフォーム、FAX、Eメール、またはお出入りの歯科商店でお申し込みください。

●取材のお申し込み  
当社ホームページのトップページにある「取材の依頼・情報提供はこちら」というボタンから、「取材依頼・記事掲載 応募フォーム」にご記入ください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み  
(株)マーケティング・インターナショナル  
〒160-0011  
東京都新宿区若葉1-10  
TEL: 03-3357-7707  
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな  
情報を発信中!

- ・ Twitter
- ・ Facebook ファンページ
- ・ YouTube チャンネル
- ・ 歯科プロマガジン